

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらい		
○保護者評価実施期間	令和7年2月3日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和7年2月3日		～ 令和7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士や児童指導員、看護師の資格を持った職員が変わらず長く勤務しているため、利用者様を利用開始から卒業まで支援に関わることができていて、保護者との信頼関係も良好で安心して利用していただけること。	重症心身障害の方、医療的ケアの必要な方、知的障害の方等様々な障害の方が利用されているので、安全に安心して利用していただく為、利用者様の様子の違いに気づけるよう、常に意識して支援しています。また、意思の表出という点で、利用者様に合わせた、サイン、表情、カード等々で対応しながら支援していきます。	意思の表出の点では視線入力の利用、また、社会体験の部分で長期休暇時の外出活動等を充実させていきたいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所での滞在時間が短くなっていることでの活動内容が以前より固定化されがちである事。	利用者様の成長と共に移乗に二人介助が必要になってきた事や、下校時間が遅くなっている事。	職員の迅速で状況に応じ臨機応変な支援の強化と、集団活動の工夫。
2	成長と共に入浴を希望される方への対応ができないこと。	入浴支援については事業所として検討し決定できることではないので更に要検討。	法人として検討していく。